

環境省委託業務報告書

平成 16 年度 定点調査報告書

平成 17 年 3 月

財団法人 日本鳥類保護連盟

目 次

シギ・チドリ類調査	1
1. 調査目的	3
2. 調査期間および調査回数	3
3. 調査地点	3
4. 調査方法	3
5. 結果および考察	5
(1) 確認種	5
(2) 観察個体数	10
(3) 主要な種の分布状況	25
(4) 過去の調査結果との比較	36
(5) 主要な渡来地基準	37
(6) 標識個体の確認	38
(7) レッドデータブック (RDB)	39
(8) 渡来地の現状	45
(9) 今後の展望	45
コアジサシ調査	47
1. 調査目的	49
2. 調査期間および調査回数	49
3. 調査地点	49
4. 調査方法	49
5. 結果および考察	51
(1) 繁殖地の分布	51
(2) 営巣数	54
(3) 繁殖地の立地条件	55
a. 繁殖地の地形	55
b. 採食場所からの距離	57
(4) 繁殖地の継続年数	58
(5) 繁殖阻害要因	59
(6) 標識個体の確認	60
資料編	61
引用文献	330

コアジサシ調査

1. 調査目的

全国の湖沼、河川、海岸、湾、干潟、干拓地、埋立地等に生息するコアシサシの繁殖及び渡来状況等を把握することを目的とし、所要の調査を行い、湿地の保全及び鳥獣保護区の設定等のための基礎資料として、野生生物保護行政の円滑な推進に資するものとする。

2. 調査期間および調査回数

コアシサシの繁殖期は一般に4月下旬～7月の期間である(清棲 1952)。この期間に、2期に分けて調査を行った。調査時期は第1期が5月下旬～6月上旬、第2期が6月下旬～7月上旬とした。また、コアシサシの抱卵に要する日数が約20日であることから、営巣数の重複カウントを極力避けるため、それぞれの調査の間は20日以上空けるようにした(図2-1)。なお、これらの指定調査期以外にも、可能な限り多くの調査を実施するよう努めた。

2 0 0 4 年								
5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
第1期			←20日間→			第2期		
以上								

図2-1 コアシサシ定点調査期間

3. 調査地点

前年度までの調査地を参考に、今年繁殖が予想される埋立地や河川敷、砂浜などを調査地とした。また、今年になって繁殖が確認された場所も適宜調査地に加えた。今年度は宮城県から宮崎県までの50地点で現地調査を実施した(表2-1)。各調査地点の名称は、営巣地の地名や水系の名称をもとに定めた。

4. 調査方法

コアシサシの営巣状況を把握するため、25名の調査員で調査を実施した。コアシサシの飛来を確認した後、繁殖地内を任意に踏査し、巣数や雛数、成鳥数を数えた。巣を数える場合には、可能な限り卵数も数えたが、繁殖地の状況などにより詳細な調査が困難な場合には、巣数のみ数えた。また、繁殖地への立ち入り自体が困難な場合には、外部から抱卵姿勢をとっている個体数を数え、巣数とみなした。成鳥数のカウントには、必要に応じてカウンターを使用した。近年利用されなくなった繁殖地についても、状況によってはその後の確認調査を行い、現状を記録した。

現地の地況は国土地理院発行の1/25,000地形図をもとに、繁殖地の位置や周辺的环境、特記事項などを記入した。このほか、繁殖地の状況や環境の変化、繁殖を阻害する要因などについてアンケート調査を行い、情報を収集した。

表 2-1 2004 年度コアジサシ定点調査地（現地調査）

No.	調 査 地	所 在 地
1	蒲生干潟	宮城県仙台市宮城野区蒲生(中野)
2	名取川河口	宮城県仙台市若林区藤塚～名取市堰上
3	波崎漁港浚渫地	茨城県鹿島郡波崎町西仲島
4	波崎漁港浚渫土台地	茨城県鹿島郡波崎町本新町
5	波崎(洲鼻)	茨城県鹿島郡波崎町豊ヶ浜州鼻
6	鹿島灘(青塚地先)	茨城県鹿嶋市青塚地先
7	豊砂5精神医療センター横	千葉県千葉市美浜区豊砂5
8	豊砂仮設駐車場	千葉県千葉市美浜区豊砂
9	日石三菱千葉油槽所跡	千葉県千葉市美浜区新港
10	東京電力構内	千葉県千葉市中央区蘇我町
11	相模川大堰 人工中州	神奈川県厚木市岡田、海老名市社家
12	酒匂川	神奈川県足柄上郡開成町吉田島
13	角田浜(越前浜、四ツ郷屋浜を含む)	新潟県西蒲原郡巻町
14	加治川河口	新潟県北蒲原郡紫雲寺町
15	阿賀野川河口	新潟県新潟市松浜
16	信濃川上流(長岡・小千谷を含む)	新潟県長岡市～小千谷市
17	信濃川(越の大橋下流)	新潟県越路町仲島・岩野
18	信濃川(小千谷大橋)	新潟県小千谷市ひ生
19	黒部川河口	富山県黒部市荒俣
20	神通川中州	富山県婦中町上轡田
21	川尻川河口	石川県鹿島郡鶴浜町馬場町・川尻
22	犀川(長野市牛島北向河原, 落合橋土手)	長野県長野市牛島北向河原
23	犀川(長野市村山橋上手中州)	長野県長野市柳原
24	犀川(長野県明科町犀川橋中州)	長野県東筑摩郡明科町
25	長良川中流(岩倉町)	岐阜県岐阜市岩倉町
26	揖斐川中流	岐阜県大垣市深池
27	富士川河口	静岡県富士市松岡
28	田子の浦港	静岡県富士市鈴川
29	天竜川(かささぎ大橋南)	静岡県浜松市豊西町地先
30	天竜川(渋北大橋北)	静岡県浜北市中瀬・豊岡村貫地地先
31	天竜川(豊田町中野戸東名高速南)	静岡県磐田郡豊田町中野戸地先
32	天竜川(JR鉄橋北)	静岡県浜松市国吉町地先
33	天竜川(掛塚橋北)	静岡県磐田郡竜洋町川袋
34	御前崎	静岡県榛原郡御前崎町
35	安倍川河口	静岡県静岡市南安倍川橋南
36	名古屋市区港区潮風町稲永ふ頭(10号地)	愛知県名古屋市区港区潮風町
37	加茂川河口	愛媛県西条市古川
38	室川河口	愛媛県西条市船屋
39	重信川河口周辺	愛媛県松山市西垣生町
40	響灘埋立地	福岡県北九州市若松区響町
41	三池島人工島	福岡県大牟田市沖
42	吉富漁港	福岡県築上郡吉富町小祝
43	菊池川河口(滑石漁港)	熊本県玉名市共和
44	菊池川下流	熊本県玉名市永徳寺
45	熊本港	熊本県熊本市沖新町
46	中津港余水埋立地	大分県中津市田尻
47	八坂川河口	大分県杵築市牛野
48	今津干拓	大分県中津市今津
49	木崎浜海岸(清武川右岸を含む)	宮城県宮崎市熊野
50	阿波岐ヶ原町マリーナ	宮城県宮崎市阿波岐ヶ原町

5. 結果および考察

(1) 繁殖地の分布

調査の結果、図 2-2 に示す 32 個所で繁殖が確認された。このうち 25 個所は現地調査による確認（表 2-2）、7 個所はアンケート調査により情報のみ得られた地域（表 2-3）であった。繁殖が確認された場所の環境写真を図 2-3 に、現地調査による各地点の結果を資料編に示した。

繁殖地の中でもっとも北方に位置しているのは新潟県の加治川河口（38° 12' N、139° 18' E）、もっとも南方に位置しているのは宮崎県の本崎浜海岸（31° 49' N、131° 27' E）であった。繁殖地のほとんどは沿岸部もしくはそれに近い地域に分布していた。内陸部では静岡県天竜川や長野県犀川のような大きな河川の中洲に繁殖地が形成されることが多かった。都道府県別では千葉県が多く 9 個所の繁殖地が確認され、特に東京湾岸に多く分布していた。

表 2-2 現地調査で営巣が確認された地域

No.	都道府県	調査地
1	茨城県	波崎漁港浚渫地
2		鹿島灘(青塚地先)
3	千葉県	日石三菱千葉油槽所跡
4	神奈川県	酒匂川
5	新潟県	加治川河口
6		阿賀野川河口
7		信濃川上流(長岡・小千谷を含む)
8	富山県	黒部川河口
9	長野県	犀川(長野市牛島北向河原, 落合橋土手)
10		犀川(長野県明科町犀川橋中州)
11	岐阜県	長良川中流(岩倉町)
12	静岡県	天竜川(かさざぎ大橋南)
13		天竜川(渋北大橋北)
14		天竜川(豊田町中野戸東名高速南)
15		天竜川(JR鉄橋北)
16		天竜川(掛塚橋北)
17		御前崎港
18		安倍川河口
19	愛知県	名古屋市港区潮見町稲永ふ頭(10号地)
20	福岡県	三池島人工島
21	熊本県	熊本港
22	大分県	中津港余水埋立地
23		八坂川河口
24	宮崎県	本崎浜海岸(清武川右岸を含む)
25		阿波岐ヶ原町マリーナ

表 2-3 繁殖地の確認情報のみ得られた地域

No.	調査地	所在地	営巣状況
1	新浜町リサイクルセンター	千葉県千葉市中央区新浜町	繁殖期間中に126巣を確認
2	川崎町公用地	千葉県千葉市中央区川崎町	最大8巣を確認
3	検見川の浜	千葉県千葉市美浜区	繁殖期間中に329巣を確認
4	芝園仮設駐車場	千葉県習志野市芝園	繁殖期間中に461巣を確認
5	ザウス跡地	千葉県船橋市浜町	最大334巣を確認
6	千鳥仮設駐車場	千葉県浦安市千鳥	少数が営巣
7	飯岡漁港	千葉県海上郡飯岡町	最大180巣を確認

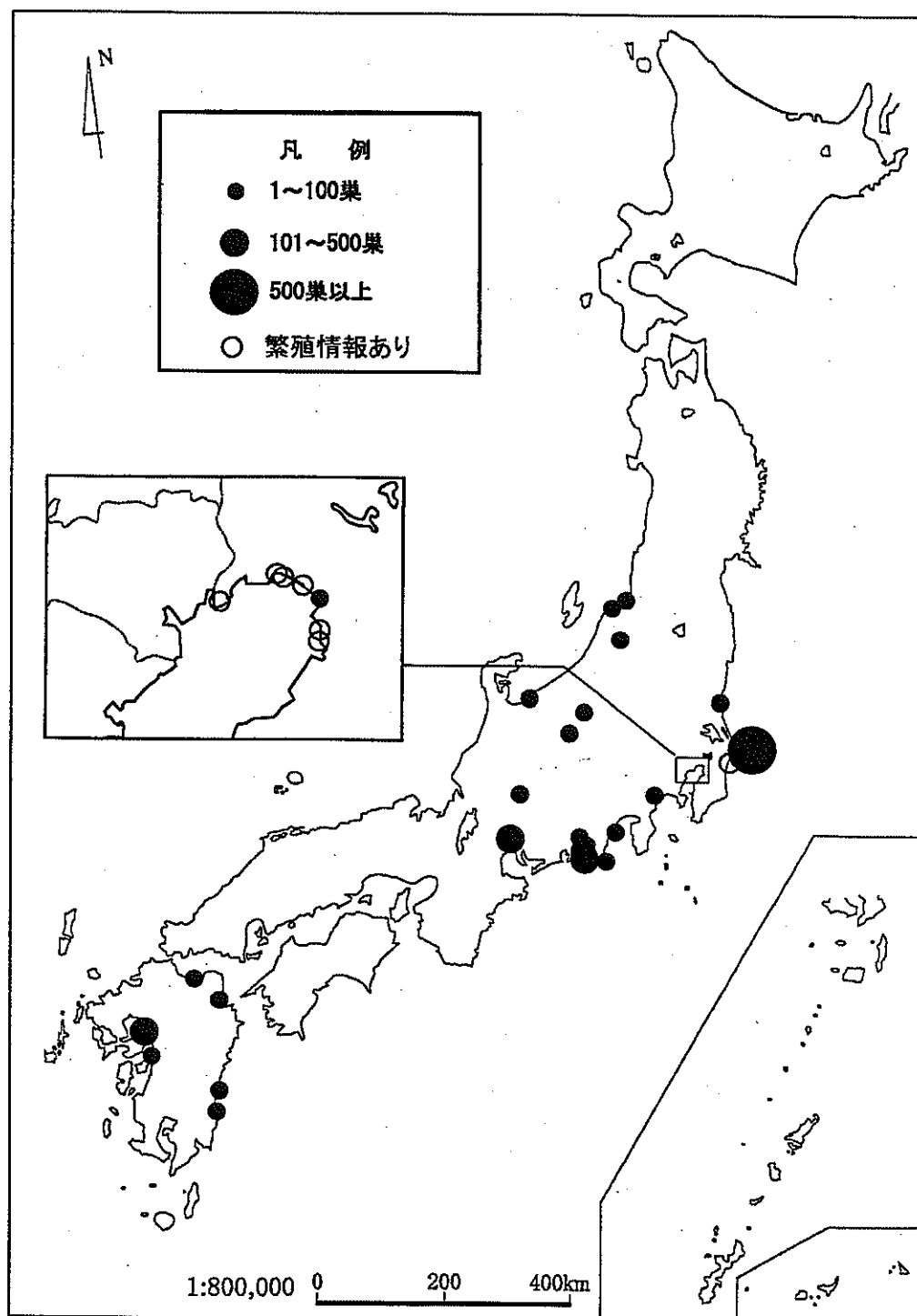
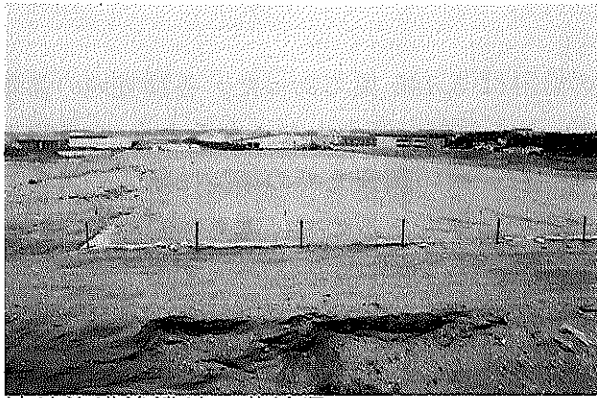


図 2-2 コアシサシの繁殖分布と営巣規模



波崎漁港浚渫地 茨城県

港に隣接して造成された盛土で、今年度もっとも多くの営巣が確認された。



熊本港 熊本県

港の造成地で、長期にわたり継続して営巣が確認されている。



天竜川（ＪＲ鉄橋北） 静岡県

天竜川で確認された繁殖地の中で、もっとも規模が大きかった場所である。



天竜川（掛塚橋北） 静岡県

人為的に中洲の嵩上げを行い、営巣が確認された。



黒部川河口 富山県

河口部の中州に形成された繁殖地である。



響灘埋立地 福岡県

今年度営巣が確認されなかった場所で、草本類がやや増えた以外、大きな環境の変化はみられない。

図 2-3 営巣地の環境写真(抜粋)

(2) 営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計は 3,145 巣であった。各調査地の営巣数を表 2-4 に示す。ここでの営巣数とは、データの重複が極力少なくなるよう 20 日程度の期間を空けて足し合わせた数とした。実際には、次の調査までの期間に新しく営巣した巣が捕食により消失する等、カウントされない巣卵もあるので、実際の営巣数はこの数値よりも高くなると考えられる。

もともと営巣規模が大きかったのは、茨城県の波崎漁港で、753 巣が確認された。この場所は港に隣接して埋め立て造成を行っており、広い盛土が形成されている。この裸地がコアジサシの営巣地となっている。その他、100 巣以上が確認された場所として、芝園仮設駐車場が 461 巣、天竜川（JR 鉄橋北）が 358 巣、ザウス跡地が 334 巣、検見川の浜が 329 巣、名古屋市港区潮風町稲永埠頭が 159 巣、三池島人工島が 152 巣、新浜リサイクルセンターが 126 巣の順であった。河川敷を利用している天竜川を除き、規模の大きい営巣地のほとんどが人工的な環境、特に海岸部の造成地を利用していることが示された。

過去の調査では 1000 巣を超える大規模な営巣地も報告されており、例えば愛知県神野新田埋立地では 1998～1999 年に約 3000 巣が確認されている。しかし、本年度はこのような大規模営巣地は報告されなかった。

表 2-4 2004 年における地点別コアジサシ営巣数

No.	調 査 地	調査回数			合 計
		1回目	2回目	3回目	
1	波崎漁港浸漬地	441 (5.29)	312 (6.20)	0 (7.17)	753
2	鹿島灘(青塚地先)	1 (5.23)	5 (7.04)	1 (7.25)	7
3	日石三菱千葉油槽所跡	21 (5.19)			21
4	※新浜町リサイクルセンター				126
5	※川崎町公用地				8
6	※検見川の浜				329
7	※芝園仮設駐車場				461
8	※ザウス跡地				334
9	※千島仮設駐車場				+
10	※飯岡漁港				180
11	酒匂川	11 (6.13)			11
12	加治川河口	51 (6.19)			51
13	阿賀野川河口	18 (6.19)			18
14	信濃川上流(長岡・小千谷を含む)	41 (6.22)			41
15	黒部川河口	5 (6.10)	5 (6.30)		10
16	犀川(長野市牛島北向河原、落合橋土手)	1 (6.30)			1
17	犀川(長野県明科町犀川橋中州)	1 (7.01)			1
18	長良川中流(岩倉町)	3 (6.14)			3
19	天竜川(かささぎ大橋南)	73 (6.06)			73
20	天竜川(渋北大橋北)	5 (6.14)	54 (7.01)	1 (7.23)	60
21	天竜川(豊田町中野戸東名高速南)	5 (5.19)			5
22	天竜川(JR鉄橋北)	296 (6.03)	62 (6.30)		358
23	天竜川(掛塚橋北)	8 (6.17)	59 (7.11)		67
24	御前崎港	2 (7.09)			2
25	安倍川河口	48 (6.18)			48
26	名古屋市港区潮風町稲永ふ頭(10号地)	120 (6.09)	39 (7.08)		159
27	三池島人工島	145 (6.05)	7 (7.03)		152
28	熊本港	19 (5.25)	21 (6.17)		40
29	中津港余水埋立地	8 (6.06)	4 (7.08)		12
30	八坂川河口	1 (5.12)			1
31	木崎浜海岸(清武川右岸を含む)	50 (5.22)			50
32	阿波岐ヶ原町マリーナ	33 (7.14)			33
合 計					3,415

括弧内は調査月日を示す。

※は情報のみえられなかった地点を示す。

+は営巣したが巣数が不明であることを示す。

(3) 繁殖地の立地条件

2004年に繁殖が確認された25地点について、アンケート結果から繁殖地の環境をまとめた。アンケートが未記入であっても、地形図等から読み取ることのできる情報については補足し、集計に加えた。

a. 繁殖地の地形

今年度営巣が確認された25地点のうち、23地点から回答が得られた。繁殖地の環境を砂浜海岸や河川敷などの自然地形と、造成地のような人工地形に区分し、それぞれの占める割合を示した。自然地形と人工地形の割合を比較すると、自然地形が61%と過半数を占めた。造成地は全体の30%で、その他に河川中州・造成地ともに該当する場所が2箇所あった。

地域によって調査地に偏りがあるので一概に言えないが、今年度の調査結果から、内陸部においては河川敷のような自然地形、沿岸部では砂浜海岸と人工的な造成地がコアジサシの主要な営巣地として選択されていることが示唆された(図2-4、図2-5)。東京湾岸や北部九州では、これまでも造成地での営巣例が多く報告されている(金井・磯部, 1990, 林・岡田, 1992, 武下・坂梨, 1994)。

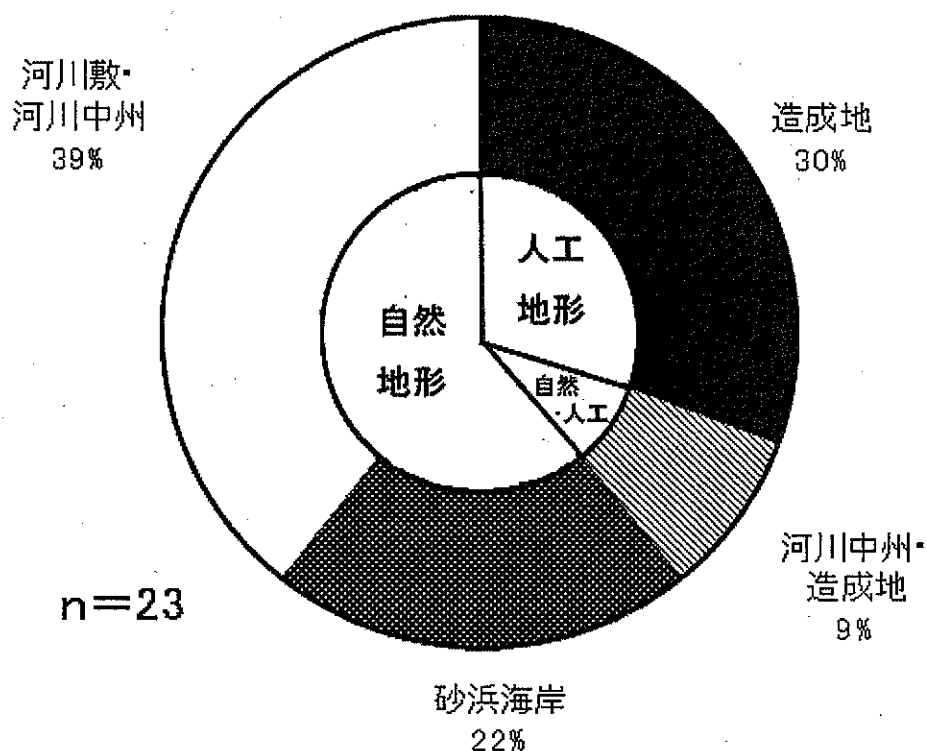


図 2-3 地形別にみたコアジサシの営巣地の割合

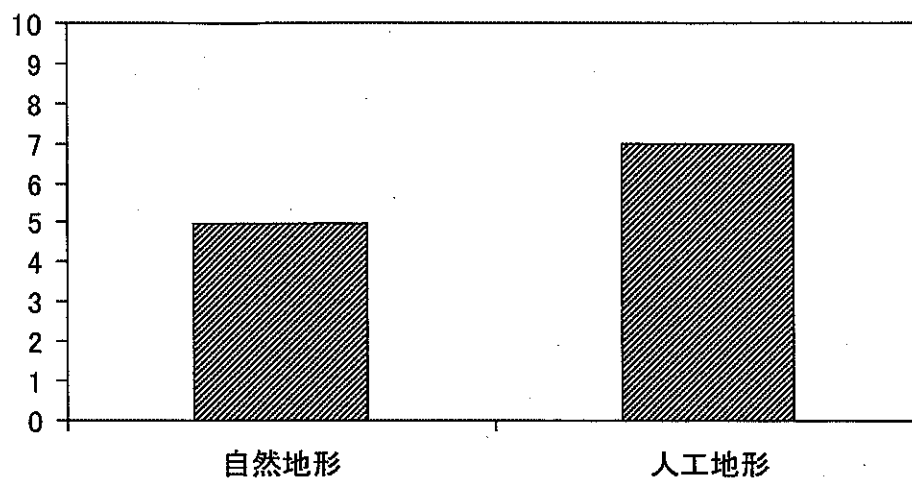


図 2-4 沿岸部におけるコアジサシの営巣地

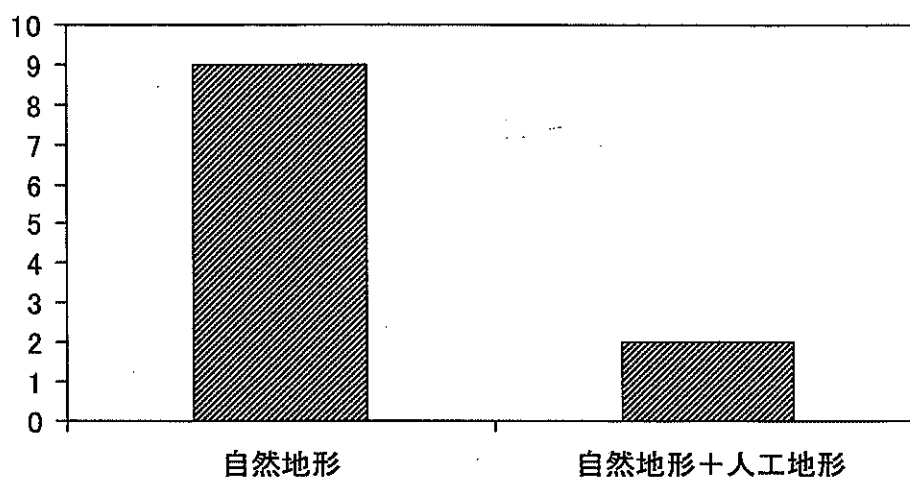


図 2-5 内陸部におけるコアジサシの営巣地

b. 採食場所からの距離

繁殖地から水辺環境（河川・海域など）までの最短距離を算出し、図 2-6 に示した。今年度繁殖が確認された 25 地点中、23 地点から回答が得られた。これら 23 地点うち 21 箇所（91%）が最寄りの水辺から 50m 以内、2 箇所（9%）が 50～100m の範囲に位置していた。砂浜や河川中州のように、もともと水辺に隣接している環境だけでなく、埋立地でも比較的水辺に近い位置で繁殖していた。最寄りの水域が採食環境であるとは限らないが、本種が繁殖地を選択する上で水辺との距離が重要と考えられる。ただし、過去の調査結果では水辺から 100m 以上離れた場所にも繁殖地が確認されていることから（環境庁自然保護局・日本野鳥の会, 1994）、水辺との距離に関しては選択に幅があると言える。

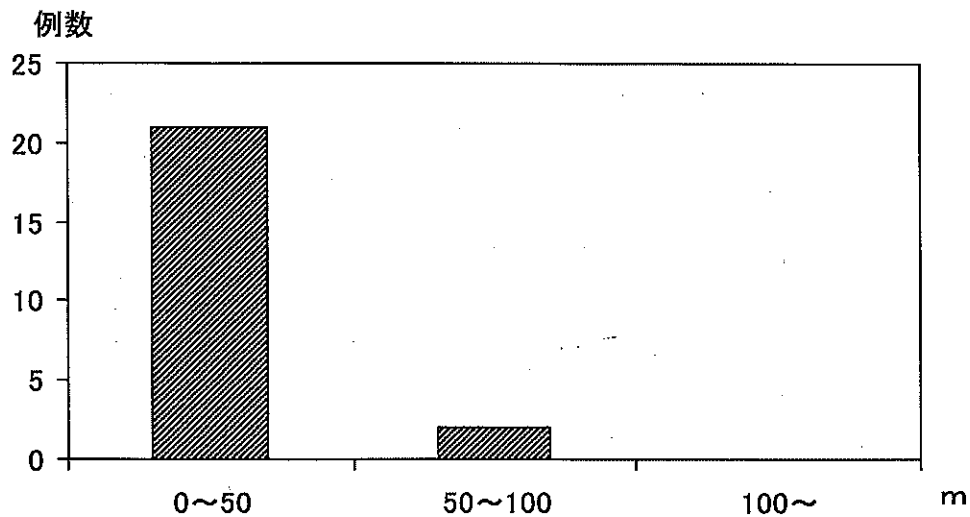


図 2-6 繁殖地から最寄りの水域までの距離

(4) 繁殖地の継続年数

各地で繁殖が継続している年数を調査し、図 2-7 に示した。繁殖を開始した年代は把握できない事が多く、今年度繁殖が確認された 25 地点中、回答が得られたのは 15 地点のみであった。継続年数別に区分したところ、いずれの年代も 3~4 例に分かれ、大きな違いはみられなかった。もっとも長期間継続している繁殖地は新潟県の阿賀野川河口で、約 30 年にわたって継続しているとの回答が得られた。10 年以上継続した 4 例のうち、3 例は砂浜海岸など自然地形に形成された繁殖地であり、造成地は熊本港の 1 例だけであった。

埋立地では造成工事の進行や草地化などにより、コアジサシの営巣に適した裸地が維持される事が少ない。造成地に裸地が維持されている場所は、アスファルト舗装された仮設駐車場や人工海浜などに限定される（早川ら, 1996）。毎年営巣が確認されている千葉県の東京湾岸でも、繁殖地の位置は毎年変化する事が報告されている（茂田ら, 1976, 桑原ら, 1997）。コアジサシは造成地のような人為的環境に大規模な繁殖地が形成する事があるが、安定した繁殖地として保全された事例はこれまで報告されていない。

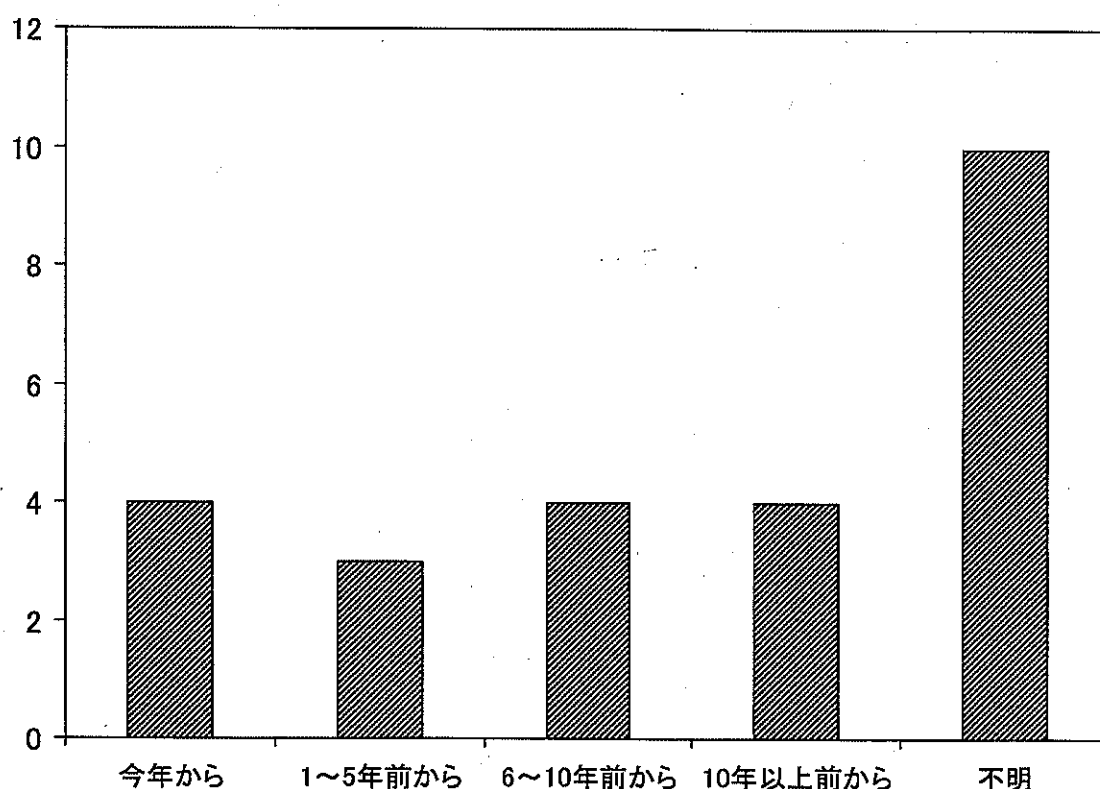


図 2-7 繁殖地の継続年数

(5) 繁殖阻害要因

今年度繁殖が確認された 25 地点のうち、回答が得られた 23 地点について、繁殖を阻害する要因あるいは繁殖失敗に至った要因を図 2-8 にまとめた。集計には同一地点の複数回答を含む。

もっとも多く多くの地点で指摘されたのは捕食者に関する要因で、13 地点で報告された。捕食者としては、カラス類と猛禽類（チョウゲンボウ、トビ、ハヤブサ）、犬猫などが指摘された。次いで多かったのは植物の繁茂によるもので、11 例が報告された。9 例の報告があった冠水に関しては、特に河川敷の繁殖地で多く指摘され、天竜川流域の繁殖地では台風時の増水によって巣卵が流された事例が報告された。造成地でも水はけが悪い場合には水没する事例が知られている。河川が増水した場合、すべての卵や雛が流されて繁殖失敗に至る事例も多く（鳥羽, 1994）、天候が繁殖成功率に与える影響は大きいと考えられる。今年度調査を実施した天竜川（掛塚橋北）のように、人為的な中州の嵩上げを行ない誘引に成功した事例もあるが、このような場所では数年のうちに草地化が進む事が多く、長期的にみればまだ十分な効果を上げていない。

このほかにも、人為的な影響によるものが指摘された。もっとも多かったのは人の侵入に伴うもので 8 例が報告された。進入の要因は様々で、釣りや車の乗り入れなど個人のレクリエーションに伴う例や、いたずらを目的とした例などが報告された。造成工事の進行に伴うものは 3 例あり、いずれも海岸部の造成地から報告された。春期までに造成工事が始まると、整地された裸地に営巣してしまい、工事の影響を大きく受ける事がある（田中ら, 1996）。人為的影響に関しては、繁殖情報の管理や啓発だけでなく、造成工事との調整を図る事が、コアジサシの繁殖状況を改善するために重要と言える。

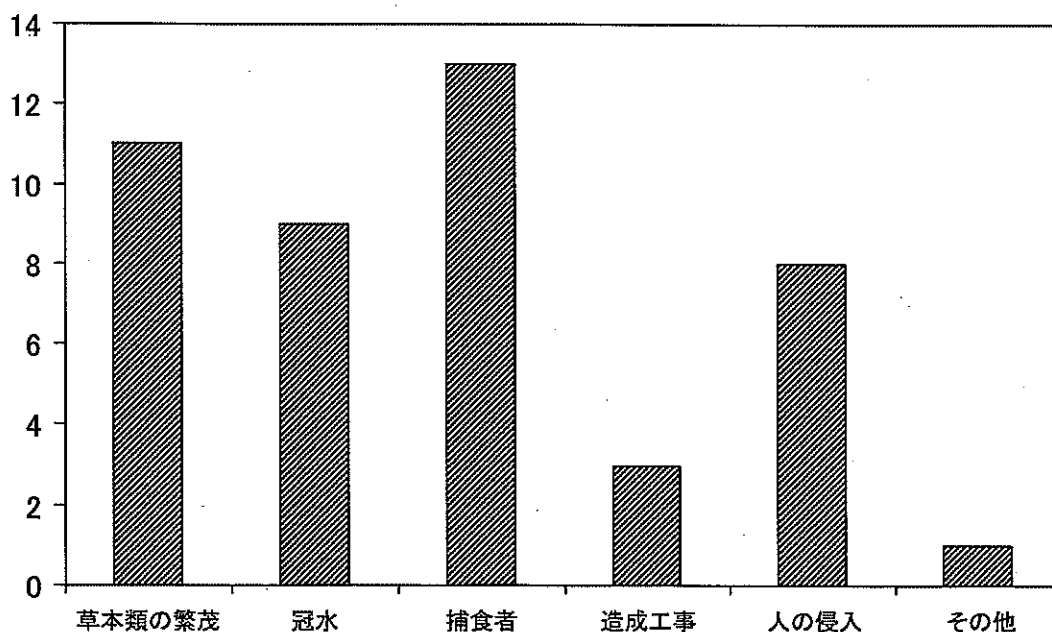


図 2-8 繁殖を阻害する要因

(6) 標識個体の確認

本年度の調査では、1羽のカラーマーキング個体の確認報告があった（表 2-5）。

表 2-5 マーキング個体の記録

種名	調査地点	確認年月日	標識の種類と装着箇所	放鳥地・放鳥日
コアジサシ	静岡県浜松市国吉町	2004年7月7日	右ふ蹠:メタル* 左ふ蹠:白色フラッグ	茨城県神栖市波崎町富が浜 2000/6/21 35° 45' N、140° 51' E

* 放鳥時はメタルリング上にも白色テープを付けた。

資 料 編

コアジサシ現地調査票

調査地名: 蒲生干潟

宮城県

調査期日	5月9日	5月30日	6月27日	7月始め	8月29日
開始時間	10:00	10:00	10:00		
終了時間	12:00	12:00	12:00		
天候, 風		晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	8		14		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	8		14		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	蒲生干潟デコイの 中で	蒲生干潟デコイの 中で	蒲生海岸デコイの 中で4羽抱卵姿勢 卵は確認なし。	7月始め高潮の 為デコイ設置場 所、抱卵地崩壊	蒲生干潟海岸に て
昨年との環境の変化	野鳥の会宮城支部でコアジサシ復活作戦として蒲生海岸に200m×70mをロープ で包囲し立入禁止とし、コアジサシのデコイを設置した。その効果があったと思われ る。デコイの近くで抱卵姿勢が見られた。今年(16年)始めて試みた。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[50～500]m 水系名[七北田川、仙台湾、養魚場]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 名取川河口(閑上海岸)

宮城県

調査期日		5月30日	6月5日			
開始時間		10:00	13:30			
終了時間		11:20	15:00			
天候, 風		晴、弱風	曇、弱風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	1	-			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	1	-			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	昨年と変わらないが、人の出入りが多く感じる。 砂山が一つ増えていた。その上でバックフォー3台がダンプに砂を積んで移動している。				

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [砂浜海岸 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [不明 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[50]m 水系名[太平洋 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [|] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [|] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎漁港浚渫地(1)

茨城県

調査期日		5月8日	5月29日	6月12日	6月20日	6月27日
開始時間		7:30	10:00	10:00	10:00	10:00
終了時間		9:00	12:30	12:30	13:00	12:00
天候、風		曇、北東の風	晴	曇、南西の風	晴、南風強	曇、北風
個 体 数 内 訳	成鳥の数	310	2000	2200	2000	1200
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				296	81
	個 体 数 の 合 計	310	2000	2200	2296	1281
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		136	69	117	74
	2卵		169	276	142	76
	3卵		129	178	50	37
	その他(4卵)		5	8	3	2
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛			14		
	1卵2雛			9		
	2卵1雛			2		
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		2			
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計		441	556	312	189
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛			18	48	216
	卵(放棄された卵数)		13	56		
	その他・不明					
特記事項		巣をほったあとが みられるアジサシ 10,000±	5月23日コアジサ シ1000± アジサシ15000± に対し29日はアジ サシが300±と減 る。	山階鳥類研究所 調査協力。 ヒナの死体が多く なってきた。	ヒナの死体は犬 に噛まれたような 死体が多い。	親鳥死骸右足に リング 3B97307 ヒナの死体が多 い。
昨年との環境の変化		浚渫地の場所は同じ波崎新港の所であるが、浚渫土の盛り土部分の形状は昨年より面積が広く、良い環境である。但し、工事担当業者を通し、盛土搬出を中止していただくという協力があって今年の繁殖がむかえられた。				

調査地名：波崎漁港浚渫地(1)

茨城県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[新港浚渫土

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約15年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[10～50]m 水系名[波崎港

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(犬・カラス)

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：波崎漁港浚渫地(2)

茨城県

調査期日		7月5日	7月17日	8月1日		
開始時間		10:00	9:00	9:00		
終了時間		13:00	10:00	10:00		
天候、風		晴、南風				
個 体 数 内 訳	成鳥の数	1200	100	2		
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）	218	-	-		
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）	-	-	-		
	個 体 数 の 合 計	1418	100	2		
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	17				
	2卵	25				
	3卵	4				
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛	5				
	1卵2雛	1				
	2卵1雛					
	2卵2雛	1				
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	53				
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛	218				
	卵(放棄された卵数)	30				
	その他・不明					
特記事項		6月27日のヒナ 死体数とほぼ同じ 数である。		終認か		
昨年との環境の変化		5月下旬からハジロクロハラアジサシの出現が見られた。 シロチドリ・コチドリの繁殖も数カ所で見られた。				

調査地名: 波崎海岸浚渫土台地

茨城県

調査期日		5月8日	5月30日	7月5日		
開始時間		10:00	7:30	13:30		
終了時間		11:00	8:00	14:00		
天候, 風		曇、北東の風	晴	晴、南風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	25	28	17		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	25	28	17		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	上空を飛翔するコ アジサシは、いる が台地におりな い。	台地におりた様子 が見あたらぬ。	シロチドリ4卵1巣		
昨年との環境の変化	昨年の繁殖地は荒れ、車の侵入あとがたくさんあり営巣した様子はみられなかつた。 漁港浚渫地の環境が良いので、そちらへ移動したものと思われる。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸・造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[新港浚渫土]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約1年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[30]m 水系名[鹿島灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[漁港浚渫地の状況次第]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎(洲鼻)

茨城県

調査期日	5月8日	5月30日	7月5日		
開始時間	11:30	9:00	9:00		
終了時間	12:00	9:30	10:00		
天候、風	曇、北東の風	晴	晴、南風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	50	26	12		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	50	26	12		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	洲鼻の過去に営 巣した砂浜がだい が狭くなってい る。	漁港浚渫地に移 動したらしく繁殖 状況が見られな い。	繁殖状況見られ ない。		
昨年との環境の変化	砂浜が狭くなり、営巣に適さない状況となっている。更に漁港浚渫地の環境が良いので今年はほとんどが浚渫地での繁殖となった。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約15年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[利根川河口]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂、増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[新港浚渫地次第]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島灘(青塚地先)

茨城県

調査期日		5月23日	6月6日	6月20日	7月4日	7月25日
開始時間		17:30	15:10	8:10	8:10	14:20
終了時間		17:40	15:30	8:50	8:55	14:40
天候、風		曇、東の風	雨、東の風	晴、南風強く	晴	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	4	4	10	96	42
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					1
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					2
	個体数の合計	4	4	10	96	45
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵				2	1
	2卵				1	1(放棄)
	3卵	1			2	
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計	1			5	2
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			雨のため遠方から観察。 2羽が抱卵の様子	求愛給餌をしていた。 シロチドリ15羽 台風6号九州に近づく。	シロチドリ6羽 ヒナ2羽 2卵1巣あり	シロチドリ2羽
昨年との環境の変化		鹿島港内の浚渫土砂が、ヘットランド間に盛られ前浜が沖合に広がった。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明・1997年以前は未確認]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[7]m 水系名[鹿島灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)、捕食者(ハシブトガラス)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 豊砂精神医療センター横

千葉県

調査期日	5月19日	5月28日	6月8日	6月14日	7月15日
開始時間	10:30	12:30	17:18	10:50	13:05
終了時間	10:35	13:35	17:50	10:53	13:08
天候、風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数		3			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計		3			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		上空通過			
昨年との環境の変化	特になし				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地(仮設駐車場)

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[1998年から

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[100]m 水系名[東京湾

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[人の立ち入り

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 豊砂仮設駐車場

千葉県

調査期日	5月28日	6月14日	7月14日		
開始時間	15:20	11:51	17:29		
終了時間	15:25	11:56	17:35		
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	特になし				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地(仮設駐車場)

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[1998年から

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[800]m 水系名[東京湾

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス)・人の立ち入り

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 日石三菱千葉油槽所跡

千葉県

調査期日		5月7日	5月19日	5月28日	6月7日	6月14日
開始時間		12:55	11:55	12:12	13:10	13:00
終了時間		13:00	12:10	12:25	13:15	13:10
天候, 風						

個 体 数 内 訳	成鳥の数	3	85	8		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	3	85	8		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他(不明)		21	1		
	その他					
	巢 数 の 合 計		21	1		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項			個体数がへり宮 巣もほとんどみら れない。	いなくなった。	
昨年との環境の変化	特になし				

調査地名：日石三菱千葉油槽所跡

千葉県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[油槽所跡]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[2002年]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[20]m 水系名[東京湾(千葉港)]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[補食者(ネコ、チョウゲンボウ)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[検見川の浜(千葉市美浜区)]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 東京電力構内

千葉県

調査期日		5月28日	6月7日	6月14日	6月24日	7月8日
開始時間		9:40	11:45	14:45	10:25	11:50
終了時間		10:47	12:05	15:03	10:50	12:04
天候, 風						
個 体 数 内 訳	成鳥の数	1				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	1				
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		上空通過のみ				
昨年との環境の変化		特になし				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[2001年から]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[20]m 水系名[東京湾]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス、チョウゲンボウ、ネコ)]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 相模川大堰 人工中州

神奈川県

調査期日		5月15日	5月29日	6月6日	6月22日	
開始時間		9:00	14:00	5:30	6:30	
終了時間		11:00	14:30	6:30	7:00	
天候, 風		晴、弱	晴	曇、弱	曇、強	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	160	47	31	12	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	160	47	31	12	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他(4卵)					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項	成長が群れをなし て上空を飛んでいた。	中州地上に17 羽、上空に30羽 いた。	中州及び近くでも 幼鳥を見ることな し。	昨日の台風で中 州の一部が増水 して崩れていた。		
昨年との環境の変化	観察に行くたびに成長が少なくなっている。 本年は5月に中州の様子を見に来たが、何かの都合で他の場所へ移り、営巣したと思われる。社家の取水事務所、県の自然保護センターに聞いても中州の営巣データは無いとのこと。(昨年はあり)					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 酒匂川

神奈川県

調査期日	6月13日	7月2日			
開始時間	10:00	14:00			
終了時間	11:30	14:40			
天候、風	曇、微風	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	19				
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個体数の合計	19				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他	10				
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛	1				
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計	11					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項	クロハラアジサシ 1羽混在	台風の後ダム放水で流されたとのこと。 少し草がないでいた。			
昨年との環境の変化	昨年は別の場所で繁殖活動をしたとのこと。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[今年

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 角田浜(越前浜、四ツ郷屋浜を含む)

新潟県

調査期日	5月11日	6月13日	7月31日		
開始時間	8:30	9:00	9:20		
終了時間	10:30	11:00	11:30		
天候、風	曇、中風	晴、無風	晴、無風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	200	115	28		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	200	115	28		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	例年通り飛来は するが営巣はしな い。	例年通り飛来は するが営巣はしな い。	例年通り飛来は するが営巣はしな い。		
昨年との環境の変化	平成5年頃から、農水省の補助金を受け、工事を開始した越前浜下谷内土地改良事業(農業生産法人)が90%終了し、50町歩以上に及び果樹園、梨、栗、サクランボ、桃、ギンナン等の耕作が終了。一部5町歩の砂地ができたため(果樹園にしない土地)、ここにコアジサシが飛来(200羽位)。営巣するかと思われたが工事が開始され中止した。				

調査地名：角田浜(越前浜、四ツ郷屋浜を含む)

新潟県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約32年前 1973年頃からは繁殖していないが飛来する。]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[付近に農水省の農業生産工事が行われ、砂地がかなり出来るので繁殖に期待している。]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 加治川河口

新潟県

調査期日		5月22日	6月19日	7月25日	8月24日	
開始時間		10:30	11:00	14:25	19:00	
終了時間		13:00	13:00	16:30	22:30	
天候, 風		晴、無風	曇、無風	晴、中風	晴、中風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	23	112	93	136	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)			15	28	
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		12			
	個 体 数 の 合 計	23	124	108	164	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		2			
	2卵		18			
	3卵		17			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛		2			
	1卵2雛		8			
	2卵1雛		1			
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		2			
	2雛		1			
	3雛					
	その他					
	その他		51			
	巢 数 の 合 計					
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥			26		
	雛		3	8		
	卵 (放棄された卵数)		6	20		
	その他・不明					
特記事項		昨年より飛来数が少ない。	ヒナは親鳥に給餌放棄され、卵は抱卵放棄されたものと思われた。	集中豪雨のため卵とヒナ合計60%位死亡破損した。	夜間ねぐら入り (例年砂浜に眠る) を調査した。	
昨年との環境の変化		本年は繁殖期の最も大事な時に集中豪雨のためヒナが死亡したり、卵が中止卵となった。 しかし、8月24日には、ねぐら入りしている個体が尚164羽確認され、その中には28羽の巣立ちの幼鳥が見られた。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約15年前]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[加治川(2級河川)]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[草本類の繁茂]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 阿賀野川河口

新潟県

調査期日		5月22日	6月19日	7月27日	8月28日	
開始時間		14:00	14:30	13:50	19:30	
終了時間		16:30	17:10	16:30	22:00	
天候、風		晴、無風	曇、無風	晴、無風	晴、中風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	28	45	41	98	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				10	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		16			
	個 体 数 の 合 計	28	61	41	108	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		3			
	2卵		8			
	3卵		1			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛		2			
	1卵2雛		1			
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		1			
	2雛		2			
	3雛					
	その他					
	その他		18			
巣 数 の 合 計						
死 体 等 確 認	成鳥	1				
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		成長1羽の死体 はトビに捕食され たものと判断。	昨年より若干多い のでヒナはうまく 巣立と思っている。 (雨が降らな ければ)	洪水のため河口 付近は幼鳥は1 羽も発見できな かった。	ねぐら入りを調査 した。(河口砂浜 上で集団でねむ る)	
昨年との環境の変化		河口は草が多くなり、飛行場内に移動する傾向がある。(数年前からあったようだ) 来年からは飛行場内も了解を得て調査したいと思っている。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約31年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[阿賀野川(1級河川)]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(トビ、チョウゲボウ)・草本類の繁茂・魚つり]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[隣接する新潟空港内に繁殖]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 信濃川上流(長岡・小千谷を含む)

新潟県

調査期日		5月24日	6月22日	7月25日	2004/8/29	
開始時間		13:00	10:00	9:00	9:00	
終了時間		17:00	12:50	12:20	11:50	
天候、風		晴、無風	晴、無風	晴、無風	曇、中風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	61	78	21	43	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				8	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		21			
	個体数の合計	61	99	21	51	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵		11			
	3卵		8			
	その他		9			
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛		1			
	1卵2雛		6			
	2卵1雛		2			
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		1			
	2雛		2			
	3雛		1			
	その他					
	その他					
	巣数の合計		41			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛		3			
	卵(放棄された卵数)		7			
	その他・不明					
特記事項		飛来したが営巣 場所を探索中	ヒナは親の給餌 放棄によるものと 思われる。	洪水のためヒナは 全滅したように思 われた。	洪水の後の状況 を調査した。	
昨年との環境の変化		集中豪雨で信濃川(7月13日)は大洪水となり、河川敷内のヒナは全滅したと思われた。 尚、昨年から、営巣場所が上流の小千谷市、越路町の方へ移動したようで、来年からは、その方面を調査する必要があると判断した。				

調査地名：信濃川上流(長岡・小千谷を含む)

新潟県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川敷・河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約23年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[信濃川(1級河川)

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[草本類の繁茂

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する 上流の小千谷市に移る可能性大

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 信濃川(越の大橋下流)

新潟県

調査期日	4月30日	5月16日	6月1日	6月18日	
開始時間	10:45	11:45	7:09	11:10	
終了時間	11:30	12:30	8:15	11:30	
天候, 風	晴、弱	雨、弱～中	曇	曇、微	

個 体 数 内 訳	成鳥の数			5	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個体数の合計			5	

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	その他				
巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項	中州のため巣は 不明		ケンカをする。 越路橋下流にA7 がいた。 コロニー不明、抱 卵前かもしれない。		7/13豪雨。 河川敷内洪水 冠水
昨年との環境の変化	不明				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 信濃川(小千谷大橋)

新潟県

調査期日	4月30日	6月1日	6月18日		
開始時間	12:00	9:10	10:25		
終了時間	13:00	9:40	11:00		
天候, 風	晴のち曇、弱	曇	曇、弱～無		

個 体 数 内 訳	成鳥の数			3		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計			3		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巣 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	カモ、コチドリ、サギ類はいる。		上流へ移動。 コチドリ、イソシギ、アオサギ等。	7/13豪雨。 河川敷内洪水冠水	
昨年との環境の変化	不明(昨年実施していないため)				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 黒部川河口

富山県

調査期日		5月19日	6月10日	6月30日	7月20日	8月9日
開始時間		10:00	14:40	14:00	14:00	10:00
終了時間		13:30	14:20	14:40	14:20	10:20
天候, 風		曇	曇	曇	曇	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	100	50	40	120	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	100	50	40	120	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵			1		
	2卵		4	1		
	3卵		1	2		
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛			1		
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣 数 の 合 計			5	5		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		交尾を確認する。隣接の片貝・布施川周辺等でも少々繁殖し、相互移動 をしている様子です。 7月17日梅雨恒例の宇奈月ダム排出。				確認、成長羽0数 でした。
昨年との環境の変化		(1)今年の中州状態は、左岸側より陸続きとなり(写真)調査は良が、釣り者等が安 易に入り込無のが気掛りです。 (2)繁殖確実なので、交通省黒部事所へ看板設置をお願いする。 (3)7月17日梅雨恒例の宇奈月ダム排出、繁殖地水没。本年も後期繁殖全滅。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[富山湾]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[レクリレーション(四駆等)・増水による水没・釣]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:神通川中州

富山県

調査期日		4月30日	5月28日	6月10日	7月3日	7月24日
開始時間		9:50	10:10	8:40	9:00	9:00
終了時間		14:40	11:00	9:10	9:50	9:20
天候、風		晴	晴	曇	曇	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	8	6	5	3	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				1	
	個体数の合計	8	6	5	4	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		河川上空に8羽 飛来確認。	繁殖確認できず。	侵入カラスを2羽 で追払う	1羽のヒナに餌を 与えている確認。	親鳥等の姿、確 認できず。
昨年との環境の変化		繁殖地、空港より上流中州で繁殖。今年も多水位のため中州へ渡れず巣確認出来ない。 7月3日プロミナに依り、ヒナに餌を与える様子を確認した。 昨年の飛来数(19羽)より、今年度(8羽)大幅に減少した。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[13K]m 水系名[富山湾]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[増水による水没・釣]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 川尻川河口

石川県

調査期日	5月25日	6月3日	6月24日	6月25日	
開始時間	16:20	16:50	17:00	16:10	
終了時間	16:50	18:00	17:40	16:50	
天候、風	快晴、無	快晴、無	曇、弱	雨	

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）				
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）				
	個 体 数 の 合 計				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣 数 の 合 計				

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵（放棄された卵数）				
	その他・不明				

特記事項	久しぶりの干潮	引潮 舟が出港できま い。	高潮 セイタカシギ2羽	河口にウミネコ約 50羽が来た。	
昨年との環境の変化	湾岸道路の開通（供用開始）により水鳥群の渡来は壊滅的となってしまった。 河口部に建設された下水道終末処理場からの排水の薬害やホンドキツネが繁殖を 開始、他種を含め生態系は悪化した。				

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [河口干潟 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [|] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[]m 水系名[二宮川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [増水による水没、下水道終末処理場 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [能登半島では記録なし |] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 犀川(長野市牛島北向河原, 落合橋土手) 長野県

調査期日		5月18日	6月30日	7月7日	7月9日	7月16日
開始時間			8:00	5:50	5:25	9:30
終了時間			10:30	6:45	6:25	10:15
天候, 風					晴、微風	晴、微風
個 体 数 内 訳	成鳥の数		6	6	6	2
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		2	3	5	2
	個 体 数 の 合 計		8	9	11	4
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵		1	1		
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計			1	1		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		洪水くりかえされる。				
昨年との環境の変化		中州の上手左岸側に砂礫地ができて、そこで繁殖した。 2001年以來のことである。 チョウゲンボウ、カラス、オオタカをコロニー外縁より追い出す。				

調査地名: 犀川(長野市牛島北向河原, 落合橋土 長野県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約4年前 *2001年に繁殖、2002～2003はなし]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[犀川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 犀川(長野市村山橋上手中州)

長野県

調査期日	6月10日	6月18日	6月20日	7月2日	
開始時間	10:00	9:35	8:10	9:20	
終了時間	10:30	10:05	8:45	9:50	
天候、風	晴	晴	晴	晴	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	3	1	2	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	2	3	1	2	

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	昨年はみられなかった。今年はみられたが、繁殖はたしかめられなかった。 中州が拡大、草木繁茂。 この場所は2001年に11個体4巣が観測されている。洪水で全滅。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 犀川(長野県明科町犀川橋中州) (1)

長野県

調査期日	5月28日	6月8日	6月12日	7月1日	7月3日
開始時間					
終了時間					
天候、風					
個 体 数 内 訳	成鳥の数	1	2		1
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計	1	2		1
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵				
	2卵			1	
	3卵				
	その他				1
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣 数 の 合 計				1
死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				
特記事項	1羽飛翔中	1つがい飛翔。 時々地上へ降り る。	1羽も見あらず カラス、トビ、アオ サギ多い	2卵巣みつける。 釣人多く失敗の心 配あり	釣人近くにて落 ちついて抱卵でき ない。
昨年との環境の変化					

調査地名：犀川（長野県明科町犀川橋中州）（1） 長野県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 犀川(長野県明科町犀川橋中州) (2)

長野県

調査期日	7月7日	7月17日			
開始時間					
終了時間					
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数	1			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計	1			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他	1			
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣 数 の 合 計	1			

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項	抱卵中	卵、親いずれも見 当たらず。 孵化すれば近くに いるはずですが、 その気配なし。 釣人に脅されて繁 殖不成功に終わ る?			
昨年との環境の変化	釣り人、河原で遊ぶ人、カヌーをする人等で環境は全く良くない。加えてカラスの多いことも原因している。 昨年(大水のために流失) 本年も成功せず				

調査地名: 長良川中流(岩倉町)

岐阜県

調査期日	4月25日	5月22日	6月14日		
開始時間	7:30	9:00	7:30		
終了時間	9:30	12:30	8:30		
天候, 風	晴	曇	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数			10		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			不明		
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)			不明		
	個 体 数 の 合 計			10		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵			2		
	3卵					
	その他			1		
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計			3		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		以前の繁殖地だけでなく河川沿いを調査する。飛翔する姿まったく見られず。	2卵の巣を2つ発見。抱卵姿勢から飛び立ったもの3羽。巣は発見できず。		
昨年との環境の変化	特に環境の変化なし。 2001年には2~3巣が繁殖していたが02年03年は繁殖の確認ができなかった。当地は以前にも繁殖していたが、数巣程度の小規模のコロニーである。陸続きの為、人や犬が入り込む。繁殖成功率はかなり低いと思われる。 また今年度は長良川流域のコロニーは当地のみである。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川敷

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約7年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[20]m 水系名[長良川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス類)・人の出入り

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 揖斐川中流

岐阜県

調査期日	4月25日	5月15日	5月23日	6月27日	
開始時間	10:00	11:00	5:30	12:00	
終了時間	12:00	13:30	9:30	13:00	
天候, 風	晴	曇	晴	曇	

個 体 数 内 訳	成鳥の数		2	9		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計		2	9		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	揖斐川中流域、 まったく確認でき なかった。	海老橋下流で2羽 を見たのみ。	本巣郡(市)巣南 町中州付近を9羽 が飛んでいた。 繁殖の様子は不 明。		
昨年との環境の変化	2001年本巣市巣南町中州、約40巣のコロニー 02年03年は同地では繁殖していなかった。 2003年は大垣市深池にて、40巣のコロニー 本年は、同地では繁殖していない。 今年度、揖斐川中流域を調査するが、繁殖の兆候は見つからなかった。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 富士川河口、田子の浦港

静岡県

調査期日						
開始時間						
終了時間						
天候、風						
個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化		富士川河口、田子の浦港、共に繁殖しませんでした。尚、浜松の北川氏が安倍川のコロニーで標識調査を実施し、富士川河口、田子の浦港放鳥個体を再捕獲されたと聞きます。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 天竜川(かささぎ大橋南)

静岡県

調査期日	6月6日	6月21日	7月3日	7月30日	
開始時間	13:15		13:55	15:15	
終了時間	14:00		14:45	16:05	
天候, 風	曇		晴	晴時々雨	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	170		100	22	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	170		100	22	

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	7				
	2卵	28				
	3卵	38				
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巣数の合計	73		?	?		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	調査前、コロニー 中央にハヤブサ が居座っていた。	冠水 台風6号	岸から遠くて抱卵 体勢かどうかの判 別がつかない。 今日もハヤブサ がコロニーの中央 に居座っている。	今日もハヤブサ がコロニーの外れ にいます。	
昨年との環境の変化					

調査地名：天竜川(かささぎ大橋南)

静岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[始めて

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[天竜川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(ハヤブサ、カラス)・増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:天竜川(渋北大橋北)

静岡県

調査期日	6月14日	6月21日	7月1日	7月23日	
開始時間	15:25		14:20	18:05	
終了時間	16:30		15:00	18:30	
天候, 風	晴		晴	晴	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	100		130	2	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	100		130	2	

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他	5		54		
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛				1	
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	5		54	1	

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	抱卵体勢のものを 岸からカウント	冠水 台風6号	抱卵体勢のものを 岸からカウント (以後衰退してい く。)	その後、卵もヒナ も消滅	
昨年との環境の変化					

調査地名: 天竜川(渋北大橋北)

静岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[以前から断続的に]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)・増水による水没・砂利採取]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する。(国交省のこの秋に大規模な護岸工事があるため。)]
*ついでに嵩上げ工事をするよう要望している。
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:天竜川(豊田町中野戸東名高速南)

静岡県

調査期日	5月19日	6月21日	7月3日		
開始時間	12:40		15:05		
終了時間	13:30		15:30		
天候、風	曇のち雨		晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	35				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	35				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他	5				
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計	5					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	左岸から30倍望遠鏡で観察	冠水 台風6号			
昨年との環境の変化					

調査地名: 天竜川(豊田町中野戸東名高速南)

静岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[以前から

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[天竜川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事・捕食者(カラス)・草本類の繁茂・増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:天竜川(JR鉄橋北)

静岡県

調査期日	6月3日	6月2日	6月30日	8月15日	
開始時間	14:15		15:45	11:20	
終了時間	15:45		16:35		
天候、風	曇のち晴		晴	曇一時小雨	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	500		180	30	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				20	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	500		180	50	

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	17				
	2卵	107				
	3卵	155				
	その他	2 (4卵)		62		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛	2				
	1卵2雛	8				
	2卵1雛	5				
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計	296		62			

死 体 等 確 認	成鳥	1				
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		冠水 台風6号	岸から抱卵体勢 のものをカウント した。 以後コロニーは衰 退する。	冠水後形成コロ ニーの幼鳥生産 は、この20羽の み。	
昨年との環境の変化	昨年1月まで柳の林に覆われた中州があったが、国交省にコアシサシのための裸地造成を要請したところ、柳を伐採し、あるいは移植することにより流量を確保するという名目で実施した。昨年はコロニーを作らなかったが、今年大規模な形成を見た。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州・造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[国交省に要望して柳林を広く伐採してもらった。結果、裸地となって営巢]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[始めて]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[リクレーション・捕食者(カラス)・草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖すると思う (除草と嵩上げ予定)]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:天竜川(掛塚橋北)

静岡県

調査期日	6月17日	6月21日	7月11日		
開始時間			11:30		
終了時間			12:10		
天候, 風	晴		晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	30		300		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	30		300		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵			6		
	2卵			45		
	3卵			8		
	その他	8				
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計	8		59			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		冠水 台風6号	その後、巣数125まで増えたが衰退する。		
昨年との環境の変化	個人的に建設会社へ依頼して、50mx70mx0.5mの嵩上げをして冠水に備えたが6/21の台風6号で冠水してしまった。その後他から移って来たものが多数産卵したが、次第に衰退していった。D972				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州・造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[個人的に民間建設会社へ依頼して嵩上げ造成した結果多数営巢した。]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[この付近では断続的に小コロニーが形成されていた。]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[天竜川]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[人のいたずら・レクリエーション(四駆等)・捕食者(カラス)・草本類の繁茂・増水による水没]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 御前崎港

静岡県

調査期日		6月8日	7月9日	8月2日		
開始時間		11:10	15:30	10:50		
終了時間		11:30	16:00	11:05		
天候、風		曇	晴	晴		
個 体 数 内 訳	成鳥の数		70			
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個体数の合計		70			
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵		1			
	3卵		1			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計		2			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					
特記事項			卵のない巣穴が 多数あり、他から 移ってきて産卵を 始めたばかりの 感じ。 安倍川冠水で 移ってきたと推測 される。			
昨年との環境の変化						

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[港の拡大、浚渫土砂の埋立]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[昔からこの付近で繁殖していたが、最近では去年から。]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m

水系名[駿河湾]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 安倍川河口

静岡県

調査期日	6月18日	6月21日	7月9日		
開始時間	18:00		15:30		
終了時間	19:00		16:00		
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数	700				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	39				
	個 体 数 の 合 計	739				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他	40				
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛	2				
	2雛	6				
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	48				

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		冠水台風6号	消滅		
昨年との環境の変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[以前から断続的に]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[安倍川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[6/21冠水後大井川へ移った。大井川は断続的にコロニーを形成している
るので、来年は大井川で繁殖する可能性が高い。]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:名古屋市港区潮風町稻永ふ頭(10号地)

愛知県

調査期日		5月25日	6月9日	6月22日	7月8日	
開始時間		13:35	13:22	12:06	7:15	
終了時間		15:55	16:58	15:09	10:18	
天候, 風		晴、弱	晴、弱	晴、弱	晴、弱	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	80	190	210	180	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			21	76	
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		4	68	3	
	個 体 数 の 合 計	80	194	299	259	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	6	9	9	11	
	2卵	24	40	31	18	
	3卵	12	35	9	2	
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛			1		
	1卵2雛		4	1		
	2卵1雛		3	1		
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		25	9	7	
	2雛		3	1	1	
	3雛		1	2		
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	42	120	64	39	
死 体 等 確 認	成鳥			1		
	幼鳥			6	4	
	雛			2	1	
	卵(放棄された卵数)				6	
	その他・不明					
特記事項				死体は前日の台 風のためと思わ れる。	巢外に、ころがつ ている卵は放棄さ れたものとした。	
昨年との環境の変化		工事用車と工事人が入り、周囲にフェンスを作る作業をしている。 また東西に舗装道路が完成し、東入口の両脇に鉄材のスクラップ置き場が作られ、 クレーン車が入り作業をしている。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:加茂川河口

愛媛県

調査期日	5月23日	6月13日			
開始時間	9:00	9:30			
終了時間	10:30	10:30			
天候、風	晴、微風	快晴、北東中風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個体数の合計				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
その他					
巢数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項					
昨年との環境の変化	特にない。調査地以外の海岸線を周るが飛翔や営巣可能な場所も見当たらない。 鳥仲間の聞き取りでも4月下旬、5月上旬に1羽、8羽の飛翔の情報のみ。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約7年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[草本類の繁茂・増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:室川河口

愛媛県

調査期日	5月23日	6月13日			
開始時間	11:00	10:45			
終了時間	12:30	11:30			
天候、風	晴、弱	快晴、北東中風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巢数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	大型、雑草の繁茂が進んでいる。コアジサシの営巣に不適。 キジが鳴いている。室川河口周辺では、島仲間の情報にも確認ない。 来期以降も大きく営巣に良い方へ環境変化しない限り可能性は無い。				

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [工場用地 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約7年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[]m 水系名[室川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [草本類の繁茂 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は無い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 重信川河口周辺

愛媛県

調査期日	5月18日	6月9日	7月2日		
開始時間	6:30	6:00	5:30		
終了時間	8:30	9:30	9:30		
天候, 風	曇、微風	晴、微風	晴、東の風弱		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	4				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	4				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	果 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	河口沖800mくらいで飛翔を見るが海霧で見失う。				
昨年との環境の変化	特にない。4月下旬～5月上旬に10～20羽河口では毎年見るが河口付近で営巣はない。 調査日以外に地域を拡大して鳥仲間・釣り人に聞き取り調査もしているが河口南北9km内に営巣可能な裸地は見あたらない。僅かでも可能性のあると思われる所3回行くが営巣はなかった。D1043				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州・造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[工場跡地]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約20年前より2000年頃まで続いていた。]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[重信川]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス)・草本類の繁茂・増水による水没]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 響灘埋立地

福岡県

調査期日	5月30日	6月12日	6月26日		
開始時間	10:00	13:00	13:30		
終了時間	12:00	14:50	15:30		
天候, 風	曇時々小雨、無風	晴、微風	曇、強風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巢 数 の 合 計				

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵 (放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項	5/8の予備調査時には成鳥11羽を観察したが、今日は1羽も観察出来なかった。	シロチドリの繁殖行動を1例観察したがコアジサシは1羽も観察出来なかった。	草地の範囲が広がり、成長・幼鳥とも確認数はゼロであった。		
昨年との環境の変化	昨年コロニーが形成されていた所は点々と草が生えていた。地形はあまり変化はなかった。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港湾施設 工場用地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[5]m 水系名[響灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 三池島人工島

福岡県

調査期日		5月24日	6月5日	7月3日	7月18日	8月3日
開始時間		10:20	9:15	9:00	8:30	9:50
終了時間		12:00	11:10	10:15	10:15	11:20
天候、風		快晴、なし	晴、弱	晴、弱	晴、弱	晴、弱
個 体 数 内 訳	成鳥の数	100	184	50	100	2
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	1	17			
	個 体 数 の 合 計	101	201	50	100	2
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	21	54	1		
	2卵	31	57	6		
	3卵	16	17			
	その他		1			
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛	1	15			
	2雛		1			
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	69	145	7		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		捕食され割れた 卵5個確認 ベニアジサシ57羽	ベニアジサシ348 羽が抱卵活動に 入っていた。 4卵は2卵2卵と思 われる。	コアジサシのピー クはすぎ、ベニア ジサシ525±が繁 殖中	コアジサシは島の 周辺を飛び通過し た数。 ベニアジサシ517 羽	ベニアジサシ400 中
昨年との環境の変化		今年もコアジサシとベニアジサシが繁殖成功したが、7月18日と8月3日はハヤブサ1羽が確認され、捕食されたヒナの死体があった。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[人工島]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[草本類の繁茂]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 吉富漁港

福岡県

調査期日	6月6日	7月8日			
開始時間	11:40	11:40			
終了時間	11:50	11:50			
天候、風	曇	曇			

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個 体 数 の 合 計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [漁港 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約11年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[325]m 水系名[山国川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事・アスハルト舗装 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川河口(滑石漁港)

熊本県

調査期日	5月11日	5月25日	6月17日		
開始時間	13:00	11:00	14:50		
終了時間	14:30	13:00	15:40		
天候, 風	晴	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	3	2		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計	3	2		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巢 数 の 合 計				

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項	ハジロクロハラア ジサン(水田)1羽				
昨年との環境の変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約3年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[100]m 水系名[菊池川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川下流

熊本県

調査期日	4月26日	5月11日	5月25日	6月17日	
開始時間	11:15	13:00	11:00	14:50	
終了時間	14:20	16:30	13:00	15:40	
天候, 風	晴 曇のち雨	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	2				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	変化なし				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[15年くらい前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[菊池川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら・レクリエーション・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い・わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 熊本港

熊本県

調査期日	5月25日	6月17日			
開始時間	17:00	12:30			
終了時間	18:30	14:10			
天候, 風	晴				
個 体 数 内 訳	成鳥の数	35	31		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		2		
	個 体 数 の 合 計	35	33		
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵	9	8		
	2卵	5	6		
	3卵	5	5		
	その他				
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛		2		
	2雛				
	3雛				
	その他				
その他					
巣 数 の 合 計	19	21			
死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛		1		
	卵 (放棄された卵数)		4		
	その他・不明				
特記事項	花火のあとあり	クロハラアジサシ 1羽			
昨年との環境の変化					

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [港 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約10年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[]m 水系名[|] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事・人のいたずら |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 中津港余水埋立地

大分県

調査期日	6月6日	7月8日			
開始時間	10:50	10:30			
終了時間	11:30	11:30			
天候, 風	曇	曇り			
個 体 数 内 訳	成鳥の数	23	22		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計	23	22		
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵				
	2卵	1			
	3卵				
	卵なし	7	4		
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣 数 の 合 計	8	4		
	死 体 等 確 認	成鳥			
幼鳥					
雛					
卵 (放棄された卵数)					
その他・不明					
特記事項					
昨年との環境の変化	公共施設が完成間近となり裸地の範囲が狭くなった				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[公共施設]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約6年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[舞手川、犬丸川、天貝川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 八坂川河口

大分県

調査期日	5月12日	6月13日	7月11日		
開始時間	11:00	15:00	16:00		
終了時間	11:40	15:30	16:30		
天候, 風	曇	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	4卵	1				
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計	1					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [商店・公共施設・工場 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約8年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[]m 水系名[八坂川、高山川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 今津干拓

大分県

調査期日	6月6日	7月8日			
開始時間	10:20	10:00			
終了時間	10:40	10:20			
天候, 風	曇				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計	2			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣 数 の 合 計				

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項					
昨年との環境の変化	工場が完成間近である。				

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [ダイハツ自動車工場 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約6年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[]m 水系名[犬丸川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 木崎浜海岸(清武川右岸を含む)

宮崎県

調査期日	5月7日	5月22日	6月2日	7月1日	
開始時間	15:40	14:20	11:17	10:15	
終了時間	16:30	15:05	12:10	10:52	
天候, 風	晴	曇	雨曇	晴	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	16	96		186	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	16	96		186	

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		35		1	
	2卵		11		2	
	3卵		4			
	その他				1	
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計		50		4	

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項			北風の強風によつて全滅。	一部の個体、復活する。	
昨年との環境の変化					

調査地名：木崎浜海岸(清武川右岸を含む)

宮崎県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[20]m

水系名[日向灘海岸、清武川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス、トビ)・草本類の繁茂

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:阿波岐ヶ原町マリーナ

宮崎県

調査期日	6月11日	6月23日	7月14日		
開始時間	16:30	9:47	9:12		
終了時間	18:30	10:32	10:58		
天候、風	晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個体数の合計				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵			11	
	2卵			21	
	3卵			1	
	その他				
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	その他				
	巣数の合計			33	

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛			2	
	卵(放棄された卵数)			57	
	その他・不明				

特記事項	アジサシ、アカア ジサシ混入				
昨年との環境の変化	新規の生息地				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[本年始めて

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[5]m 水系名[海岸

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[人のいたずら・捕食者(カラス)・草本類の繁茂

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

参考文献

- 浅川満彦・吉野智生・相澤空見子・小野宏治・水野直治・横田 博・長尾雄一・谷山弘行. 2004. 北海道苫前にて発見された風力発電機に衝突死したとされるオジロワシ含む鳥類剖検所見と野生動物医学的検討課題. 日本鳥学会大会 2004 年度講演要旨集. 奈良女子大学, 奈良.
- 林 宏・岡田 徹. 1992. わが国におけるコアシサシ *Sterna albifrons* の繁殖状況. *Strix* 11: 157-168.
- 早川雅晴・桑原和之・箕輪義隆. 1996. 千葉市の鳥・コアシサシの現状. 私たちの自然 37(6): 9-11.
- 藤岡エリ子・藤岡純二・稲田浩三. 1996. シギ・チドリ全国カウント報告書1996年春. 日本湿地ネットワーク シギ・チドリ委員会, 豊橋.
- 藤岡エリ子・藤岡純二・稲田浩三・桑原和之. 1997a. シギ・チドリ全国カウント報告書1996年秋. 日本湿地ネットワーク シギ・チドリ委員会, 豊橋.
- 藤岡エリ子・藤岡純二・稲田浩三・桑原和之. 1997b. シギ・チドリ全国カウント報告書1997年春. 日本湿地ネットワーク シギ・チドリ委員会, 豊橋.
- 藤岡エリ子・藤岡純二・稲田浩三・桑原和之. 1998a. シギ・チドリ全国カウント報告書1997年秋. 日本湿地ネットワーク シギ・チドリ委員会, 豊橋.
- 藤岡エリ子・藤岡純二・稲田浩三・桑原和之. 1998b. シギ・チドリ全国カウント報告書1998年春. 日本湿地ネットワーク シギ・チドリ委員会, 豊橋.
- 藤岡エリ子・藤岡純二・稲田浩三・桑原和之. 1999. シギ・チドリ全国カウント報告書1998年秋. 日本湿地ネットワーク シギ・チドリ委員会, 豊橋.
- 金井 裕・磯部清一. 1990. 東京湾岸におけるコアシサシ *Sterna albifrons* の繁殖コロニーの分布. *Strix* 9: 177-190.
- 環境庁自然保護局野生生物課. 1997. シギ・チドリ類渡来湿地目録. 環境省自然保護局野生生物課, 東京.
- 環境庁自然保護局・日本野鳥の会. 1994. 第4回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査報告書(鳥類の集団繁殖地及び集団ねぐら).
- 清棲幸保. 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅲ vols. 講談社, 東京.
- 桑原和之・箕輪義隆・早川雅晴・木幡冬樹・嶋田哲郎. 1997. 湾岸都市千葉市の鳥類3. コアシサシの生態, 特にその繁殖ステージについて. 湾岸都市の生態系と自然保護: 483-504. 信山社サイテック, 東京.
- 桑原和之・箕輪義隆・嶋田哲郎・早川雅晴・赤井 裕. 1994. コアシサシの生態. 1. 千葉市におけるコアシサシの繁殖状況予備調査. 千葉市野生動植物の生息状況及び生態系調査報告Ⅱ: 221-239.
- 桑原和之・箕輪義隆・嶋田哲郎・早川雅晴・石川 勉. 1995. コアシサシの生態. 2. 個体数変動. 千葉市野生動植物の生息状況及び生態系調査報告Ⅲ: 200-221.
- 日本鳥類保護連盟. 1989. 昭和 63 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1990. 平成元年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1992. 平成 3 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1993. 平成 4 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1994. 平成 5 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.

- 日本鳥類保護連盟. 1995. 平成 6 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1996. 平成 7 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1997. 平成 8 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1998. 平成 9 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 1999. 平成 10 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2000. 平成 11 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2001. 平成 12 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2002. 平成 13 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2003. 平成 14 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2004. 平成 15 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2005. 平成 16 年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類目録編集委員会. 2000. 日本鳥類目録改訂第 6 版. 日本鳥学会, 帯広.
- 茂田良光・百瀬邦和・増田裕代・尾崎清明. 1976. 新浜水鳥保護区の繁殖期の鳥類, 特にシロチドリとコアジサシの繁殖について. 千葉県新浜保護区生物調査報告 I. pp. 41-55. 新浜研究会, 市川.
- 武下雅文・坂梨仁彦. 1994. 九州北部におけるアジサシ類の繁殖状況. 日本鳥学会 1994 年度大会講演要旨集: 118.
- 田中和徳・田仲謙介・金子紀子. 1996. コアジサシの繁殖地の一例とその保護への提言. BINOS(3): 43-44.
- 鳥羽悦男. 1994. 長野県犀川および千曲川のコアジサシ *Sterna albifrons* の営巣数の減少とその保護. Strix13: 93-101.

古紙配合率 100%